



R 6.1 月期 執行役員会 会議概要録

日時：令和6年1月21日（日）17：00～18：30

場所：フラワーホール

出席者：石川、岩淵、大野、大和、香川、国光、田辺、中田、西部、野村、部屋、宮木、森本、由元
議事：

- 1 集会所運営について
 - ・ 12～1月の集会所使用状況及び使用料等の報告。
 - ・ 集会所使用後に時々電気の消し忘れなどあるがその都度責任者には連絡し注意喚起している。
- 2 社協関係報告等について
 - ・ 社協は LMO に注力し地域団体の連携を促して活動しているが、住民への認知度は十分ではないものの引き続き浸透を図るべく努力している。
 - ・ LMO 毘沙門台の活動は市の補助金を得て、主に社協・体協・青少協・子供会を中心に活動している。町内会等その他の団体の事業は、事業の趣旨（地域連携推進）に沿えば補助の対象になることもある。
 - ・ “秋祭りだよ全員集合” イベントの各町内会への負担金が確定し請求があった。
 - ・ 1/13 実施の“とんど祭り”の気付き意見等は次の通り
 - * けが人があったが救護所の位置が分かりにくかった。幟旗を立てるなど目立つような工夫が必要。
 - * キッチンカーのうどんに長い列ができたが解消できないか。
 - * 南側入り口からキッチンカー等マルシェコーナーへの導線に問題があった。グランドゴルフスペースととんど設営スペースとの間に通路を設ければスムーズな導線になるのではないか。
 - * イベント支援者への指示系統が明確でないところがあった。
 - * 町内会支援者の任務はかなり軽減されていた。
- 3 年度末から年度初めへの対応について
 - ・ 任期満了に伴う執行役員改選及び総会資料については別途（1/28）3役で協議。
 - ・ 5年度第3回役員全員会議（期末）は3/10、6年度第1回役員全員会議（期初）は4/7開催。
- 4 地震災害の備えについて
 - ・ 令和6年能登半島大地震を踏まえ南海トラフ大地震に備え以下の物品等をFHに整備する。
 - ①電源確保⇒発電機が使えるようガソリン携行タンク（10ℓ×4缶）
 - ②水の確保⇒500ℓタンク
 - ③食料・衛生用品備蓄⇒収納場所として屋根裏倉庫整備（要補強工事）
- 5 ブロック会について
 - ・ 今後のブロック会のメニューに能登半島大地震の災害内容の一部を反映したものを取り入れる。
例：家具転倒防止や漏電火災予防グッズなどを紹介等
 - ・ 2/12（月/祭日）イースト通りBがブロック会開催
- 6 “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業について
 - ・ 令和6年度分（3年度目）への継続申請について協議し、申請することを全会一致で承認された。
- 7 岩谷町内会との交流について
 - ・ 共同イベント非公式案として、緑井から毘沙門天に至る参道沿いに様々な歴史的遺構をめぐるスタンプラリーのようなことが企画できないか？⇒今後東町内会と岩谷町内会と協議していく。
- 8 サポーターについて
 - ・ 町内会役員活動のサポーター制（理解者、支援者）の提案があった。
- 9 新一年生親子交流会 2024 について
 - ・ 3町合同開催予定（3/30）であり分担金が発生する見込み。